

4月から地域包括支援センターの相談窓口が増えます

より身近な場所で高齢者の皆さんの日常生活を支援するため、地域包括支援センターが2カ所増え、計3カ所となり、それに伴い担当地域が変更となりました。

にしきの園

住所：飯倉59
電話：64-6666



担当地域(南東)
八幡原、宇貫、上之手、角淵、後箇、上茂木、下茂木、川井、飯倉、五料、小泉、下之宮、箱石、南玉

やくば

住所：下新田201
電話：64-7721



担当地域(中央)
下新田、上飯島

つのだ

住所：上新田675-4
電話：65-0533



担当地域(北西)
上新田、与六分、福島、斎田、板井、上福島、原森、中樋越、飯塚、藤川、上樋越

地域包括支援センターは、高齢者やその家族が住み慣れた地域でいつまでも安心して生活していけるよう、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員などが専門性を生かし、保健・医療・福祉の関係機関と連携をとりながら、高齢者の生活を総合的に支えるための相談窓口です。

お住まいの地区を担当する地域包括支援センターに、気軽に相談してください。

地域包括支援センターは、こんな仕事をしています

総合相談「何でもご相談ください」

- ・高齢者の介護に関する相談や悩みなど
- ・認知症についての相談など

健康のこと、介護予防のこと「自立して生活できるよう支援します」

- ・要支援1・2や事業対象者の方への介護予防サービスの利用支援
- ・筋トレや介護予防教室のお誘い
- ・筋トレの動画が町のホームページ(地域包括支援センター)からご覧いただけます。

<http://www.town.tamamura.lg.jp/soshiki/4/houkatu-sien.html>
・近所の人との交流の場「ふれあいの居場所」のお誘い

権利擁護「皆さんの権利を守ります」

- ・消費者被害にあった
- ・虐待を発見した、虐待があると思われる
- ・財産管理に自信がなくなったなど

包括的・継続的マネジメント「住みやすい地域づくりを支えます」

- ・医療などさまざまな地域の関係機関と連携し、ネットワークづくりを推進します。



センター職員による認知症理解のための寸劇の様子



ふれあいの居場所交流会の様子

住み慣れた地域で暮らすために

地域包括支援センターやくば ☎(64)7721

今後、少子高齢化が一層進むことが見込まれる中、「地域包括ケアシステム」の構築が進められています。高齢者が安心して暮らせる社会にするためには、どのようなことが大切なのでしょう。

高齢化の現状

玉村町の高齢化率は平成29年1月1日現在で22.1%と県内でも低い状況です。しかし、区ごとで見ますと12%から28%と開きがあり、全国平均の高齢化率よりも高い地域もあります。玉村町は周辺都市のベッドタウンとして人口が急激に増加した経緯から、首都圏のベッドタウンの自治体と同様に、急速な高齢化が予想されています。毎年約1%ずつ高齢化率が上がることで予想されます。

また、第6期玉村町高齢者福祉計画・介護保険事業計画の人口推計では、平成37年には後期高齢者数(75歳以上)が担い手となり得る前期高齢者数(65~74歳)を上回ることで予想されています。

高齢者を支えるためには、高齢者の介護を社会全体で支え合うため、平成12年には介護保険制度が創設されました。

しかし、少子高齢化が一層進むにつれ、介護保険制度による費用が増加しています。これに伴い、支え手となる世代の負担もさらに増大しています。そこで国や県、市町村では、高齢者を社会全体で支える体制を一層充実させるため、「地域包括ケアシステム」の構築を推進しています。

「地域包括ケアシステム」とは

高齢者ができる限り住み慣れた地域で自立した日常生活を送れるよう「医療」「介護」「介護予防」「住まい」「生活支援」を切れ目なく提供するものです。

このシステムは、地域の実情に応じて住民の参加を得ながら、高齢者が自分の意思で自分らしく暮らせる地域をつくることを目指しています。自

立や地域とのつながりができることにより、結果として介護サービスの利用を抑える効果があるものと考えられます。

地域全体で支える

地域包括支援センターは、高齢者などからの相談に対応するとともに、「地域包括ケアシステム」の中核的な役割を担います。「地域包括ケアシステム」でのセンターの役割は、地域の医療や介護関係者、民生委員など、高齢者の生活に関わる人たちが連携して活動しやすくすることだと考えています。

民生委員など、地域の関係者から協力を得られる体制をつくり、ケアマネジャーを支援することもセンターの重要な役割の一つです。

超高齢社会に対応した地域づくりを強力に推進するために、地域包括支援センターを3カ所体制にします。(詳しくは次ページ参照)地域の皆さんに気軽に相談できる地域包括支援センターを目指します。お気軽にご利用ください。